



第6章

みんなのちからで続くまち
【協働・参画】

- 1 性別にとらわれず個性と能力が発揮されている。 70
- 2 地域の人々がつながっている。 72
- 3 効率的で計画的な町政運営がされている。 74

第6章

みんなのちからで続くまち

まちのあるべき姿

1 性別にとらわれず個性と能力が発揮されている。

なぜそうあるべき？

男女共同参画は、「男女雇用機会均等法」や「男女共同参画社会基本法」などの法律が整備され、制度の上では着実に進みつつあります。

しかし、依然として、性別により役割を区別する考えや慣習が残っており、男女共同参画の推進を妨げています。

国際化や少子高齢化が進展し、人口構造が変化する中で、本町が今後も住みやすく活力あるまちとして発展していくためには、住民がお互いの個性を認め合い、みんなで協力し活躍できることが大切です。

家庭や地域、職場、社会全体の中にある「男性だから、女性だから」といった固定的な役割分担意識をなくし、性別にとらわれず、それぞれの個性や能力を尊重する意識づくりを推進します。

また、セクシュアル・ハラスメントやドメスティック・バイオレンスなど人権侵害の防止や被害者救済のため、関係機関との連携を強化していきます。



男女共同参画の推進

主要な取組		男女共同参画意識の高揚 あらゆる分野での男女共同参画
主な役割	行政	男女共同参画意識を普及する。 みんなが活躍できる機会を提供する。
	住民	お互いに協力し合う。 みんなが地域活動に参画する。
	事業者	誰もが働きやすい職場環境をつくる。



関連する主な計画

・幸田町男女共同参画プラン（H21～H30）

主な担当部課
企画部 企画政策課

基本構想

基本計画

第1章
安全・安心

第2章
環境

第3章
産業振興

第4章
健康・福祉

第5章
教育・文化

第6章
協働・参画

第6章

みんなのちからで続くまち

まちのあるべき姿

2 地域の人々がつながっている。

なぜそうあるべき？



「地域のつきあいは厄介で、もう古い、面倒なだけ」と主張する人もいます。しかし、人は、ひとりでは生きていけません。誰もが気付かぬうちに周りの人に支えられながら生活しています。最近では、地域とのつながりが希薄化することにより孤立したり、犯罪が起こるケースも出てきています。

地域とのかかわり合いやご近所とのおつきあいは、相互の助け合いにより住み心地の良さにつながっていきます。特に独居高齢者や子育て世帯は、防犯や災害支援など、みんなとのつながりにより安全や安心を得られる効果があります。

また、外国人住民については、社会情勢などによる変動もありますが、永住者の在留資格を取得し、日本に生活基盤をおいて長期的に暮らす人も多くなりました。本町においても多くの外国人住民が生活しています。こうした状況の中、国籍や民族、文化の違いを超えて相互に理解を深め、地域の一員として自らの能力を十分発揮しながら活躍できる多文化共生のまちをめざします。



地域活動の推進

主要な取組		コミュニティ活動の推進 地域活動施設の充実
主な役割	行政	地域活動を支援する。 地域活動施設の整備を推進する。
	住民	地域活動に参加する。 地域活動施設を維持管理する。
	事業者	地域活動に参加する。

多文化共生の推進

主要な取組		外国人も暮らしやすいまちづくり 多文化共生への相互理解・協力
主な役割	行政	外国人に分かりやすい情報を提供する。 多文化共生意識の普及を図る。 外国人の各種行事への参加を促進する。
	住民	お互いの文化を理解し協力する。
	事業者	安心して働ける環境づくりをする。



主な担当部課
 総務部 総務課
 企画部 企画政策課

基本構想

基本計画

第1章
安全・安心

第2章
環境

第3章
産業振興

第4章
健康・福祉

第5章
教育・文化

第6章
協働・参画

第6章

みんなのちからで続くまち

まちのあるべき姿

3 効率的で計画的な町政運営がされている。

なぜそうあるべき？

本町の財政状況は、健全化判断比率で見ると健全な水準といえます。しかし、今後は、児童数の増加による小中学校の増改築、公共施設の修繕や更新、社会保障費の増加が予想されます。

こうした中、まずは、施策の見直しや広域連携、民間活力の活用も含めた行政の効率化により経費の縮減を図るとともに、必要な行政サービスの財源を確保しなければなりません。さらに、将来世代の負担となる長期債務の削減も重要です。

今後は、活力あるまちであり続けるために必要な行政の役割は何か。最適な組織体制や職員数はどの程度か。これからの公共のあり方として官民協働はどうあるべきか。これらを考え、変化し続けていくことが必要です。

近年、情報化社会を取り巻く環境は大きく変化しており、個人情報漏えい事故やインターネット上の犯罪が発生しています。情報漏えいを防ぐには、職員の意識向上はもちろん、新たなシステムづくりが急務となっています。情報管理の強化とともに、システムの最適化を進め、住民サービスの向上や事務の効率化を図ります。

また、行政の施策やまちの魅力などの情報を分かりやすく発信するとともに、みんなが意見を伝える機会を増やし、政策への反映や行政サービスの向上に努めます。



広域行政の推進

主要な取組		近隣市との連携強化 広域行政圏の発展
主な役割	行政	近隣市と連携し効率的に事業を推進する。 広域連携の調査・研究を推進する。

情報の発信と管理

主要な取組		広報・広聴の充実 情報管理の強化
主な役割	行政	まちの情報を分かりやすく発信する。 住民の意見を広く聴き、効率的に反映する。 情報システムを最適化する。
	住民事業者	まちづくりに対する意見を発信する。

効率的で健全な行財政

主要な取組		効率的な行政運営 健全な財政運営
主な役割	行政	行政改革を推進する。 健全な財政を運営する。

関連する主な計画

・幸田町行政改革大綱（H27～H29）

主な担当部課

企画部
企画部
総務部

人事秘書課
企画政策課
財政課

基本構想

基本計画

安全・安心
第1章

環境
第2章

産業振興
第3章

健康・福祉
第4章

教育・文化
第5章

協働・参画
第6章

みんな仲良い・幸田町

